

第3回土木計画学公共政策デザインコンペ 応募要項

◆ 内容

以下に示すような新しい都市のあり方に関する提案を募集します。いずれも、既に完了しているか現在進行中のプロジェクト、今後の実行に向けた提案のいずれも可とします。

- ・ 都市の活性化に繋がる提案全般
- ・ 町丁目単位の比較的身近な狭い範囲内に有効な提案
- ・ 一般性はなくても個々の地域において高い効果が得られると考えられる提案

◆ 賞

黒川賞（1点）、北村賞（1点）、優秀賞（若干数）

◆ 審査員

黒川洸（早稲田大学 客員教授）

北村隆一（京都大学 教授）

土木計画学会参加者

◆ 審査方法と審査基準

ポスター（A0 版 2 枚分のサイズ以内）並びにプレゼンテーションを総合的に評価して審査します。

各賞は、それぞれ、

黒川賞：黒川審査員

北村賞：北村審査員

優秀賞：コンペ担当責任者（春大会幹事会副代表）

（優秀賞は土木計画学研究発表会（春大会）参加者の投票に基づいて選定）

が審査し選定します。審査では、以下の点を評価します。なお、審査結果に関する問い合わせはご遠慮ください。

黒川賞

以下のいくつかの点において優れていること。

- ・ 提案内容が地域の文脈を十分配慮していること
- ・ 公共政策にふさわしいビジョンや目標を指し示すもの
- ・ 合意形成や資金調達など、政策形成、政策の始動、持続・継続のための方法論や体制、ルール等についての工夫が提案されているもの
- ・ 提案内容に関わりをもつ各ステークホルダーの視点からも考えられているもの
- ・ 既存制度や方法論について問題提起や改善提案がなされているもの
- ・ 本提案に至るプロセスや体制についても工夫があるもの

北村賞

以下のうち、いくつかの点で優れていると認められること。ただし、説得力があり、かつ意外性に富むものであればなお良い。

- ・ 新しい社会のニーズに応えようとする革新的な政策デザインであること
- ・ 複合的で協働的な利用や効果が期待できること
- ・ 特徴的な技術（ハードまたはソフト）もしくは発想が活かされていること

- ・ 政策導入のプロセス、たとえば参加型や社会実験的方式やプロセスも検討されていること

優秀賞

創造性、実現性（企画力）、公共性、社会性、多元性、協働性（マネジメント能力）に優れたもの

◆ スケジュール

①応募受付：2008 年 3 月 19 日(水)まで

②ポスター提出：2008 年 5 月 7 日(水)まで

③プレゼンテーション並びにポスター展示：

2008 年 6 月 6 日(金)（予定）

④審査会：2008 年 6 月 6 日(金)（予定）

⑤表彰式：2008 年 6 月 7 日(土)（予定）

（③～⑤は第 37 回土木計画学研究発表会開催期間中）

◆ 応募資格と条件

- ・ 平成 20 年 3 月 1 日時点で在学中の、学生によって構成されるグループ、または学生個人が応募できます。
- ・ 一人またはグループで複数の応募をすることができます。
- ・ 上記の審査会においてプレゼンテーションによる発表並びにポスター展示を行うことができる方に限ります。ポスターは審査会当日に自身で会場まで持ち込んで下さい。

◆ 応募方法

ホームページ上で応募してください。応募先は後日、土木計画学研究委員会ホームページに掲載します。

ポスターを A4 サイズ 2 頁以内に縮小したファイル（pdf ファイルで 1MB 以内）を、上記ポスター提出〆切日までに提出して下さい。提出されたファイルは会議参加者に配布予定の CD-ROM に掲載するとともに事前審査に用います。1MB を超えるファイルは受け付けません。

また、ここで提出されたファイルと異なるポスターが展示された場合には、審査委員会の判断で各賞の受賞資格を取り消す場合がありますのでご注意ください。

◆ 参加費について

コンペ参加費は1万円/作品とし、1グループについて5名までの土木計画学研究発表会参加費を無料とします。

◆ 諸権利について

- ・ 応募内容・作品に関する知的財産権は応募者にあります。応募にあたっては、必要に応じ応募者自身で権利保護等の手続きをして下さい。
- ・ 他者の知的財産権を侵害する疑いがある場合には、受賞を取り消すことがあります。
- ・ 提出されたポスターならびにその内容の公表・展示に関する権利は主催者が優先保持します。

◆ 問い合わせ先

春大会幹事 岡村寛明（彩交通計画株式会社）

e-mail compe08@sai-traffic.jp